

[新規需要拡大をめざした切り花向けポインセチ生産技術の確立]

## 有望品種の選択と底面灌水技術導入の可能性について

橋本智明

(江戸川分場)

---

【要 約】赤色系 11 品種，白～黄色系 4 品種，桃色系 7 品種は切り花用として有望である。また，鉢栽培によるポインセチアの切り花生産に対して，底面灌水技術は有効である。

---

【目 的】鉢物栽培の延長として，わい化剤を利用しない技術による切り花栽培への挑戦が行われている。そこで，新たな品種の選択とともに，灌水労力軽減を目標に，底面灌水技術の導入の可能性を検討する。

### 【方 法】

#### 1) 切り花用品種の選択

- ①供試品種:「イチバン」他江戸川分場に遺伝資源として保存されている 70 品種。
- ②挿し芽 8/7～10，鉢上げ 8/20～26，ピンチ 9/2。4号鉢に江戸川分場標準用土1本植え。  
江戸川分場標準用土：赤土：ピートモス：腐葉土=5：3：2（容積比）利用  
基肥：マグアンプk 5 g/l 過リン酸石灰 3 g/l 苦土石灰 0.2g/l
- ③灌水はホース。9～10月は，週1回・液肥（5-10-5）1000倍液施用。

#### 2) 切り花栽培における底面灌水技術の影響

- ①供試品種:「キャンドル・レッド」 苗導入，鉢上げ 7/15，ピンチ 7/24。
- ②処理内容:表3処理参照。鉢(5号鉢)間隔は，30(5×6)鉢/90×100 cm。  
20×20 cmのフラワーネット利用。基肥は1)と同じ。
- ③底面灌水方式，灌水チューブとホースの併用。
- ④9～10月は，週1回・液肥（10-10-10）1000倍液施用。

#### 3) わい化剤の利用と切り花品質

- ①供試品種:「キャンドル・レッド」 苗導入，鉢上げ 7/15，ピンチ 7/24
- ②処理内容:鉢用土は1)と同じ。倒伏防止用にアサガオ行灯を利用。
- ③灌水はホース。9～10月は，週1回・液肥（5-10-5）1000倍液施用。
- ④わい化剤（バクロブトラゾール 10,000 倍液）を 10/20，10/27，11/3 散布（10ml/鉢）。

### 【成果の概要】

- 1) 表1にあるような基準で有望と思われる品種を選択した。
- 2) 底面灌水栽培においても商品性のある切り花の収穫は可能であった。なお，栽培ベットの中央部の切り花長が長く徒長した。底面灌水栽培では，鉢の設置間隔を広げる必要がある（表2）。
- 3) 切り花品質における用土の配合割合別の影響はなかった。用土の配合割合に応じた灌水をすることで同質の切り花生産は可能である（表3）。
- 4) 今回のわい化剤施用時期では，切り花長への影響はなかったが，着色葉中心部の苞葉の大きさに変化が確認された。そのことから，花芽分化後（概ね 10 月上旬），切り花長 40 cm以上のタイミングで処理することで，よりコンパクトにまとまった着色葉の優良な切り花生産の可能性が高い（表4）。

表1 切り花用として有望な品種

赤色系	ウインターローズ・アーリーレッド	ジェスター・レッド
	キャンドル・レッド	クリスマス・ベル レッドエルフ
	クリスマス・キャロル	オレンジ・レッド
	コルテス・オレンジ	コルテス・レッド
	カルーセル・ディープレッド	
白～ 黄色系	ジェスター・ホワイト	キャンドル・レモン レモンドロップ
	レモンスノー	
桃色系	ウインターローズ・ピンク	キャンドル・ピンク
	フィーリング・スパークル	メリークリスマス
	フリーダム・サーモン	フリーダム・ピンク
	カルーセル・ピンク	

- 有望品種としての選抜基準
- ①江戸川分場保存70品種より選抜
  - ②苞葉や着色葉がコンパクトである
  - ③苞葉や着色葉が中心部にまとまっている
  - ④市場関係者の意見を参照

表2 底面灌水栽培における鉢の位置と切り花品質

鉢の位置	切り花長 cm	茎 径 mm			切り花重 g	葉枚数 枚	節間長 cm
		上	中	下			
東側部	67	47	69	58	411	29	2.3
中央部	81	46	68	55	387	32	2.5
西側部	67	48	65	59	369	29	2.3

表3 底面灌水栽培における鉢用土の混合割合と切り花品質

処 理 ※	切り花長 cm	茎 径 mm			切り花重 g	葉枚数 枚	節間長 cm
		上	中	下			
6 : 2 : 2	69	48	65	59	354	29	2.4
5 : 3 : 2	73	47	68	56	398	31	2.4
4 : 4 : 2	69	48	67	57	395	30	2.3
3 : 5 : 2	74	44	68	58	408	30	2.5
Ave.	72	47	67	57	389	30	2.4

※処理=赤土：ピートモス：腐葉土（容積比割合）

表4 わい化剤の利用と切り花品質

切り花調査日：12/25

処理月日	処理時の草丈		切り花長		苞葉の大きさ	
	cm		cm		mm × mm	
10月20日	50	-	-	53	87	× 91
10月27日		53	-	54	86	× 90
11月3日			54	54	88	× 91
無処理				53	91	× 96